

H26年度『ボランティア交流会』

災害ボランティアをテーマにワークショップ開催！

10月8日（水）JA 花咲ふくいの3階大ホールにおいて『ボランティア交流会』が開催され、64名の参加がありました。

NPO 法人ふくい災害ボランティアネットワーク理事長でまちの防災研究会代表である松森和人氏を講師に招き「災害時自分たちに何ができるのか？またできないのかグループワークを通して参加者みんなで話し合いました。

地震、津波、震災などの天災が頻発する昨今、いざという時のボランティアの必要性や役割などを考えるきっかけとなった一日でした。

グループワークでは「こんな被害が出ています」とさまざまなケースが松森氏から提示され、それに対しどんなボランティア活動ができるのかを考えました。



「つなぐれボランティアの輪」キャラバン隊が坂井市社協に来訪

9月26日（金）つなぐれボランティアの輪キャラバン隊（15名）が市社協に訪れました。

このイベントは、県内の17市町が一体となってボランティア活動をさらにすすめていくために開催され、初日の26日県社協を出発したキャラバン隊は一ヶ所目の坂井市社協に到着し記念のセモニーを行いました。

セレモニーでは、始め坂井市社協会長の歓迎あいさつ、県キャラバン隊長の萩原さん（啓新高校学校長）や坂井市つなぐり隊長の佐々本さん（市社協ボランティア・市民活動センター運営協議会委員長）のメッセージの読み上げがありました。

また、県ボランティアマスコットキャラクター『ランティー君』のデザイン披露があり、参加者がメッセージを書いた『つなぐりフラッグ』をつなぐなど様々な形でボランティアに関わる思いをつなげました。

この日は“つなぐり名誉隊長”として元プロボクサー、第20代WBA世界スーパーフライ級王者の清水智信さんがタスキに「動」の一文字を記し坂井市の佐々本隊長にタスキがリレーされました。

佐々本隊長はタスキにボランティア活動のひとつひとつが光っている尊いものであると考え「光」一文字を表しました。尚このキャラバン隊は、その後県内の市町を巡りボランティアの輪をつなぎました。



たくさんのエコキャップありがとう！！

地域のボランティア団体の提案により、平成20年から市内でエコキャップ運動（ペットボトルキャップ収集）が始まり約6年間社協も収集場所の提供協力を行ってきました。

しかし、このたび受け皿業者のリサイクル事業終了によって、5月末日をもって坂井市社協の各支部においてのエコキャップのお預かりも終了させていただきました。みなさまからのご支援ご協力本当にありがとうございました。

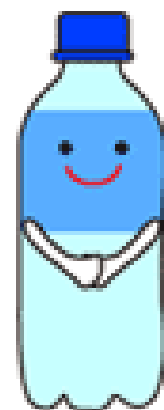
なお、当センターが調査しましたところ、運動は福井テレビ、もしくは福井県民生協各店舗で引き続き行っておりますので、直接ご持参ください。

＜お問い合わせ先＞

ふくいエコキャップ運動委員会

福井テレビ「エコプロジェクト事務局」 福井テレビ総務部 0776-21-2075

エコキャップ運動は、ペットボトルのキャップを集めてサイクルし海外の子供たちにワクチンを提供しようという活動です。



坂井市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センターコンテンツ開設

坂井市のボランティアに関する様々な情報をインターネットでご覧いただけます。是非ご活用下さい。 <http://www.sakaicityshakyo.jp/volunteer/>

9月のボランティア月間に合わせて坂井市社協のホームページ内に坂井市社協ボランティア・市民活動センターのコンテンツを開設しました。

こちらのコンテンツでは市内外のボランティアに関する様々な情報を発信して活動者のみなさんを応援しています。



お問い合わせ先

坂井市坂井町下新庄 18-3-1

TEL 68-5070 FAX 67-2807

坂井市社協ボランティア・市民活動センター